

目標金額

185
万円

環境・人権・動物・平和… 「企業のエシカル通信簿」をつくりたい



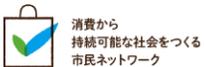
支援サイト

「Readyfor」を通じたご支援にご協力ください！



この企業が本気で「エシカル」

イラスト協力：みなみななみ



<http://cnrc.jp/>



買い物、就職、投資の場面で企業を選択できるツール、「企業のエシカル通信簿」。

「倫理的な」を意味する「エシカル(ethical)」。地球環境、人権、動物の福祉などに配慮して作られた「エシカル商品」を選んで買う「エシカル消費」は、今や国際的な常識です。ところが店頭の商品にはその背景が書かれておらず、日本ではエシカルな商品を選ぶのが困難です。

そこで私たちは、エシカルな商品作りを行っている企業を選ぶツールとして、日本で初めて「企業のエシカル通信簿」をつくり、企業がその製品の製造過程で環境や人権などの課題に真摯に取り組んでいるかどうかを調べ始めました。

過去2年で5業種計22社を7つの分野で調査・分析。世間の期待も高まっています。

2016年度には、食品加工産業の5社とアパレル産業の5社、2017年度には化粧品5社、コンビニ4社、宅配便3社の業界大手を対象に、「持続可能な開発」「環境」「消費者」「人権・労働」「社会・社会貢献」「平和・非暴力」「アニマルウェルフェア」という7つの分野から調査を行いました。

調査対象企業からは、「分野ごとに専門家が評価しているので、公平かつ専門的で安心できた」「これまであまり意識して来なかったことにも触れていたのでも、深く理解し直すことができた」「取り組むべき課題が明確になった」等の感想が寄せられました。またCSR活動に熱心な企業、メディア、NGO/NPOや消費者庁等の行政機関からも、ポジティブな評価をいただきました。

今年度は家電、外食産業を調査する予定ですが、現在、資金が不足しています。

私たちの暮らしを支える身近な業界として、今年度は家電と外食チェーンについて企業のエシカル度を調査します。3年目の今年、このプロジェクトを軌道に乗せていく大切な年です。どうか皆さんでこの「企業のエシカル通信簿」プロジェクトを応援して、育てていただけませんか？

人も環境も動物も大切にできる社会を実現するために、ぜひご支援ください！



私たち「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク(SSRC)」は、「買い物は投票！」を合言葉に、エシカルな社会を実現すべく全国各地から結集しました。環境、人権、消費者、動物の福祉などに取り組む39団体のネットワークです。



支援期間：2018年10月1日(月)～11月12日(月)

支援サイト Readyfor のページ

<https://readyfor.jp/projects/ethicaltsushinbo>



◆「Readyfor」は、ネット上で不特定多数の人から支援を募る「クラウドファンディング」です。クレジットカード決済と銀行振込（手数料はご負担ください）が選べます。

◆この支援は、募集期間中（43日間）に目標金額を達成しないと1円も受け取れない、All or nothing 形式です。目標金額に達して初めて決済されます。（銀行振込の場合、最終的に達成しなかった場合は返金されます。）

◆お問合せ「消費から持続可能な社会をつくる市民ネットワーク (SSRC)」
認定NPO法人環境市民内 Tel. 075-211-3521 entry@kankyoshimin.org